

科目名	測量学実習（１） Survey Training I	科目コード	51040
-----	-------------------------------	-------	-------

学科名・学年	環境都市工学科・3年
担当教員	田中 一浩, 押木 守, 山本 隆広（環境都市工学科）
区分・単位数	履修単位科目・必修・2単位
開講時期・時間数	前期, 60時間【内訳：講義0, 演習0, 実験60, その他0】
教科書	なし
補助教材	指導書を配布する
参考書	浅野繁喜ほか, 測量, 実教出版

### 【A. 科目の概要と関連性】

以下の4つの測量を本校敷地内において, 2人(または3人)の班を作り, 実習する.

トランシット測量: 反復法による水平角の測定方法を修得する.

水準測量: 直接水準測量により, 与えられた測点の地盤高を求める.

平板測量: 平面図を作成し, 導線法および放射法を修得する.

距離測量: 2点間の距離を測定する.

○関連する科目: 測量学(1)

### 【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる.

この科目の到達目標と, 成績評価上の重み付け, 各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す.

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
① 測量学講義の内容を確実なものにする.	40%	(d1)
② 各測量方法を習得する.	30%	(d2), (d3)
③ 各測量機器の操作を習得する.	30%	(d2), (d3)

### 【C. 履修上の注意】

提出物の期限を厳守すること.

### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する. 50点以上を合格とする.

- 定期試験 (0%)
- その他の試験 (0%)
- レポート (100%)
- その他 (0%)

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	ガイダンス	
2	トランシット測量 1	
3	トランシット測量 2	
4	トランシット測量 3	
5	水準測量 1	
6	水準測量 2	
7	水準測量 3	
8	水準測量 4	
9	平板測量 1	
10	平板測量 2	
11	平板測量 3	
12	平板測量 4	
13	距離測量 1	
14	距離測量 2	
15	距離測量 3	